

頌徳会グループのご案内
 （令和7年9月1日現在）
 ※急な休診や変更等もございますので、なるべく事前にご確認
 いただいたうえでお願いします。

日野病院 外来診療時間表(堺市東区北野田626番地 TEL 072-235-0090)								●訪問診療 ●訪問リハビリテーション ●訪問服薬指導 ●訪問栄養指導 ●通所リハビリテーション ●時間外診療 有 ●無料送迎バス運行(北野田駅→日野病院)	
診療	診療時間帯	月	火	水	木	金	土	備考	
内科	全科目予約制 午前 9:00～12:00 午後13:00～15:00	午前	●	●	●	●	●	専門診療科と連携しつつ総合的な視野で診療を行っています 訪問診療も対応しています	
		午後	—	—	—	—	●		
脳神経外科		午前	—	●	—	—	●	脳神経全般に関する診断から治療までを行っています MRIによる検査も受付けています 訪問診療(脳梗塞等)も対応しています	
整形外科		午前	●	●	●	●	●		
外科		午前	—	—	—	—	●	レントゲン・CT・MRI撮影などにより診断・治療を行っています	
神経内科		午後	●	—	●	—	—		
								軽度な外傷の治療を行っています(診療日は第1・3・4・5週)	

日野クリニック 外来診療時間表(堺市中区深井中町1248番地 TEL 072-276-5111)								●訪問リハビリテーション ●デイケア メディカルフィットネスソレイユ ●夜間・土曜診療 有	
診療	診療時間帯	月	火	水	木	金	土	備考	
内科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	一般内科の他、循環器、呼吸器疾患を主に診療しており、 胃カメラ、超音波などの検査が可能です (火曜日の午後診は10月までとなり、11月以降は未定です ので、お電話にて直接ご確認ください)	
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—		
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—		
整形外科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	レントゲン・CTなどを利用して総合的に診断しています (木曜日の受け付けは、11:00までとなっています) ※但し、第3木曜日の受け付けは12:00まで	
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—		
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—		
リハビリテーション	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	理学療法士によるリハビリテーションを行っています (受け付けは、終了時間の30分前までとなっています)	
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—		
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—		
皮膚科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	皮膚科疾患全般の診療を行っています。顕微鏡、ダーモスコピー、血液検査や生検等行います	
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—		
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—		
アレルギー科	午前 9:00～12:00	—	—	—	●	—	●	食物、金属、スギやダニアレルギーの診断、治療を行います 血液検査、パッチテスト、プリックテストの検査が可能です	
	午後 13:30～16:30	—	—	●	—	—	—		
	夜間 17:30～19:30	●	—	—	—	—	—		
形成外科	午前 9:00～12:00	—	—	●	—	—	—	水曜日午後診のみ予約制で手術を行っています ほくろ・脂肪腫・ひきつれ等以外にも様々な疾患を取り扱っていますので、ご相談ください	
	午後 13:30～16:30	—	—	●	—	—	—		
	夜間 17:30～19:30	—	—	—	—	—	—		
禁煙外来	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	—	薬の供給が停止しているため、新規の患者さんの受け入れは 休止しています	
	午後 13:30～16:30	●	—	●	—	●	—		
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—		
腎臓内科	午前 9:00～12:00	—	—	—	—	—	—	腎臓病と腎臓病に付随する疾患の診断と治療を行っています (完全予約制)	
	午後 13:30～16:30	—	●	●	—	●	—		
	夜間 17:30～19:30	—	—	—	—	—	—		

日野クリニック 血液浄化(人工透析・血漿交換など)時間表								
診療	診療時間帯	月	火	水	木	金	土	備考
早朝透析	6:00～	—	●	—	●	—	●	穿刺時痛の軽減を図るためにペインレスニードルによる ボタンホール穿刺を行っています 1日を有意義にすごしていただくために朝6時からの早 朝透析を行っています ※無料送迎バス有
午前透析	8:30～	●	●	●	●	●	●	
午後透析	～17:00	●	●	●	●	●	●	
夜間透析	～22:00	●	—	●	—	●	—	

介護老人保健施設 ソルヴィラージュ	堺市東区北野田636番地	TEL 072-235-5800	●入所・ショート(短期入所):150名 ●デイケア:100名
介護老人福祉施設 ソルメゾン	堺市東区菩提町2丁62番地1	TEL 072-288-2008	●入居:80名／ショート(短期入所):20名 ●デイサービス50名
看護小規模多機能型居宅介護 ソルテイル	堺市東区菩提町2丁65番地	TEL 072-287-3300	●登録定員:29名 ●通いサービス定員:15名 ●泊まりサービス定員:9名
おひさま訪問看護ステーション初芝	堺市東区菩提町2丁65番地	TEL 072-287-3330	[自宅にいながら24時間体制で医療・介護の面から必要な看護サービスを提供します]
おひさまケアプランセンター	堺市東区北野田626番地	TEL 072-235-7722	[ケアマネジャーが要介護認定の申請代行等、介護サービス利用のお手伝いをします]

★最新情報をホームページ <https://www.syo.or.jp> に掲載しています。ご見学、ご相談など随時承っていますので、お気軽に各施設までお問い合わせください。



◀ 頌徳会グループ 採用情報はこちらから
 ご覧いただけます。



地球環境保護のため、この印刷物はベジタブルインキを使用しています。
 また、有害廃液を出さない水なし印刷方式で印刷しています。

頌徳会・頌徳福祉会と地域を結ぶ情報誌

ひだまり

2025
 秋号
 Vol.III No.73

特集 日野病院 先端機器の導入による
 新たなリハビリテーションについて

頌徳会グループお役立ち情報

理事長コラム

頌徳会グループのご案内



頌徳会グループ広報誌「ひだまり」2025 秋号

Vol.III No.73

発行／社会医療法人 頌徳会 総務部

★ご希望の方に無料配布します

デザイン／so much

日野病院 先端機器の導入による新たなリハビリテーションについて

令和7年7月より、リハビリテーション機器「Welwalk-3000」を日本初導入※

※日本初導入について、トヨタ自動車株式会社に確認したものです(令和7年8月1日現在)

■「Welwalk-3000」について

「Welwalk-3000」とは、歩行が困難な方が自然な歩行を習得できるよう、リハビリテーション支援を目的とした歩行練習アシストロボットです。麻痺した脚に装着することにより、脚を前方に振り出す動作や、膝を伸ばして体重を支える動作をアシストします。備えられた様々な支援機能により、患者さんの歩行機能をより向上させることに繋がります。

期待される効果

- ・歩行能力向上
- ・バランス機能の改善
- ・体力の獲得

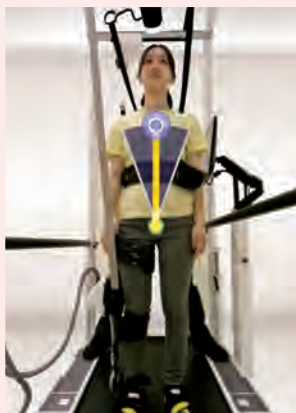
対象者

- ・歩行が不安定な人
- ・バランスが低下している人
- ・体力に不安のある人

フィードバック機能

●視覚フィードバック

正面モニターで歩行状態を患者さんご自身で確認しながら歩行練習ができます。



前と横からの映像には基準線が表示されるため、姿勢を意識した練習が可能。



足元の映像では着地目標位置の確認が可能。

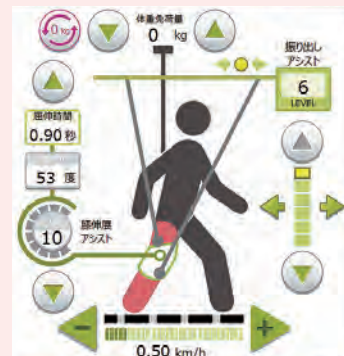
●聴覚フィードバック

歩行状態が音でお知らせされます。

メトロノーム機能	音のテンポを目安に、歩行リズム改善のための練習が可能。
荷重目標値設定	設定した左右の荷重目標値に達した際にOK音でお知らせ。
膝屈曲角度設定	設定した角度以上に膝折れ角度が屈曲した際にNG音でお知らせ。

調整機能

患者さんの状態に合わせた調整ができるため、常に適切な歩行練習を提供します。



足を振り出す動作や体重を支える動作などのアシスト調整が可能。

ゲーム機能

ゲーム機能により、目標に向けて楽しみながら歩行練習ができます。



姿勢の維持に応じてポイントを獲得するゲームなどを搭載。

■「Welwalk-2000」にはない「Welwalk-3000」の特徴



日野病院 リハビリテーション室
うまだ しんや
室長代理 馬田 慎也
認定理学療法士(脳卒中)

「Welwalk-3000」はトレッドミルに荷重分布センサーが内蔵されているため、歩き方をより細かく分析できます。装着も簡単で、「Welwalk-2000」と比較して準備時間が約20分短縮されます。

また、「Welwalk-3000」は整形疾患の患者さんも利用対象となっています。異常歩行の程度もより細かく判定できるため、患者さんに合わせたリハビリテーションが充実して行えるようになりました。

■事例紹介 脳梗塞により、歩行が不安定なAさん(76歳)の実施例



体が前に傾く

視覚フィードバック機能を活用し、姿勢を意識した歩行練習を実施

足が出にくい

調整機能を活用し、足が振り出しやすくなるよう設定調整

歩行リズム崩れ

聴覚フィードバックのメトロノーム機能を活用し、歩行リズムを意識した歩行練習を実施

効果検証 TUGテスト※を実施し、治療前後での歩行時間を測定

※TUG(Timed Up & Go Test)・・・椅子に腰かけた状態から立ち上がり、3m先まで歩いて折り返し、再び深く着座するまでの所要時間を測定すること。

実施前

20秒



「Welwalk-3000」を
40分1回実施

実施後

15秒

5秒
短縮!



■医師のコメント



日野病院
さきした ゆうすけ
医師 崎下 雄佑
リハビリテーション科専門医

「Welwalk-3000」の活用によって、従来のリハビリテーションでは歩行・乗り移り・着替え・トイレ等の動きを手伝ってもらった必要のあった方々が、自分でできるようになるといった効果が期待されます。また、これらの機器を使ってリハビリテーションを行った方々のデータから、より優れたリハビリテーションとは何かが分かり、患者さんへより良いリハビリテーションの提供に繋がれると考えています。

日野病院 リハビリテーションの一環として、園芸療法を開始しました。

植物を育て、植物に触れる活動を通じて、心身の健康や生活の質を向上させるため、令和7年3月に屋上のプランターの土を耕して花を植える活動から始めました。曜日ごとに水やり担当を決め、担当患者さんが水やりに行き、春にはチューリップやマーガレットの花が綺麗に咲きました。5月には野菜作りも開始しています。



ぐんぐん育つ野菜や綺麗に咲く花の成長を日々見守りながら喜びを感じています。屋上で収穫した野菜を切る練習をしたり、花を摘んでしおりを作るなど、植物を活用した活動も取り入れています。

■患者さんの声

- ・病院でお花植えたり野菜作ったりできると思わなかったから楽しいね。
- ・昔はガーデニングしてたのよ。久しぶりに出来てうれしい。



日野病院 リハビリテーション室
やまもと りょうへい
山本 稜平
作業療法士 園芸療法士

水やりの時間を覚えることで認知症予防に繋がっていたり、土の耕しや収穫作業などでバランス練習などリハビリテーションにも様々な効果が見られています。また、普段リハビリテーションに消極的な方の意欲向上にも繋がっています。園芸活動を通じて、患者さんと季節感を共有しながら取り組んでいます。

訪問リハビリテーションでも「リハケア」※を活用しています

■訪問リハビリテーションでの活用

入院中にリハケア評価を実施されていた方(入院中にFIM5以上で評価されていた患者さん)に対して、当院退院後の訪問リハビリテーションでも3か月に1度評価を継続して実施しています。

入院中と退院後の評価結果と点数を見比べることができるため、一人で運動習慣がなかなか持てない方でも、入院中→訪問リハ導入時→現在と順にようになる過程が楽しみでモチベーションを持ち続けながら運動できている方もいます。

評価結果は運動の参考にできるだけでなく、付属のQRコードから自主トレーニング用の動画を視聴でき、動画を見ながら運動の実践がしやすくなっています。

■患者さんの声

- ・入院中より点数が良くなっていて嬉しいです。
- ・また3か月後良くなっているのが楽しみです。これからも運動頑張ります。
- ・QRコードで運動も映像で見ることができるので、非常にありがたいです。

※リハケアとは

スマホで撮影するだけで、対象者の姿勢や歩行動作をAIがリアルタイムで解析し、その結果を分かりやすいビジュアルでフィードバックするアプリです。評価から運動プログラムの立案までを一貫した流れで行うことができます。(※令和6年10月より入院患者さんを対象に導入)



介護老人保健施設 ソルヴィラージュ デイケア ゼロプロ式口腔ケアの取り組みについて

ソルヴィラージュでは口腔ケアの取り組みを強化しており、中でもデイケアでは、介護現場での口腔ケアを通して高齢者に多い誤嚥性肺炎をゼロにすることを目指すプロジェクト「ゼロプロ式口腔ケア」を積極的に実施しています。職員は知識習得に励みながら、ご利用者の健康状態維持に向けたサポートを行っています。

評価

「ゼロプロ」を立ち上げた株式会社クロスケアデンタルの歯科衛生士とオンラインでお口の中の評価を3か月に1度行います。

●OHAT評価

口唇、舌、粘膜、唾液、残存歯、義歯、口腔清掃、歯痛の8項目を3段階で客観的に評価し、ご利用者の口腔状態をスコア化します。

例：口唇

状態/点数	0	1	2
乾燥状態	潤っている	乾燥気味	-
傷の状態	なし	口角の発赤	出血・潰瘍



カメラを使用しながらオンラインで評価。

フィードバック

個別の評価表が後日届きますので、ご利用者や代理人と共有し、課題の把握に繋がっています。

実施

デイケアをご利用いただく際に、評価結果に基づいた口腔ケアや口腔リハを実施していきます。

例：「口腔清掃」の点数が高い
⇒ブラッシングを中心に実施
「歯肉・粘膜／唾液」の点数が高い
⇒歯茎マッサージ等の口腔リハを中心に実施

「誤嚥性肺炎にならないように頑張りたい」という声もあるなど、この取り組みはご利用者の意欲向上にも繋がっています。在宅生活では口腔の変化に気付きにくいですが、この取り組みを通して誤嚥性肺炎や歯周病のリスクを減らし、一人でも多くの方が安心して在宅生活を続けられるよう支援していきます。

日野クリニック 「えがおの会」にて日帰り旅行を開催しました。

透析患者さん
20名に看護師
3名が同行

■えがおの会とは

全国腎臓病協議会(全腎協)に属する大阪腎臓病協議会(大腎協)の南ブロックに所属するグループで20年以上の活動実績がある当クリニックの患者会です。この度、えがおの

会の恒例行事の一つである日帰り旅行が、コロナ禍を経て数年ぶりに開催されました。

■旅行の様子

大阪泉佐野市に位置する「犬鳴温泉・み奈美亭」へ訪れました。透析特有といえる「食べ過ぎ・飲みすぎ」に配慮しながらではありましたが、お互いに声をかけあって思いやる姿に、この会の温かさと絆を強く感じることができました。患者さんからは「スタッフがいてくれて安心できた」という感謝の言葉も頂きました。



▲和やかで明るい雰囲気に包まれ、普段の治療の場では見られないようなリラックスした笑顔や冗談交じりの会話が花が咲きました。

日野病院 当会で応援している阪神タイガース村上頌樹選手の登板戦パブリックビューイングを開催しました。

■患者さんの声

- ・大きい画面で皆で応援できて楽しかった。
- ・ハッピーを着て応援できるなんて感激。
- ・あっという間に時間が過ぎてまたこのような機会があれば是非参加したいです。



▲患者さんにも阪神タイガースのハッピーやユニホームを着ていただき、様々な応援グッズを手に応援し、盛大な盛り上がりを見せていました。

知って安心。医療・介護インフォメーション

シリーズ
第16弾

訪問栄養指導について

訪問栄養指導とは

通院が困難な方のご自宅や施設に、医師の指示により管理栄養士が訪問し、お食事の相談や調理方法の提案を行います。ご自宅で行うことで実際の食生活に沿った対応を行うことができます。

訪問栄養指導で受けられるサービス内容



食事状況、食事摂取量、栄養状態の確認・提案

患者さんの状態に合った食事内容・食事形態であるかの確認や提案を行います。



調理を用いた実践的な提案

簡単な調理レシピを提案して一緒に調理することも可能です。実際に調理されるご家族やヘルパーさんへのアドバイスも行います。



孤食に対する支援

ご家族が不在にされている時間帯にお邪魔することで、日中の見守りにも繋がります。

▶ 頌徳会グループの訪問栄養指導にはこのような特徴があります！

医療施設との連携が充実しています

病棟との連携が密に行われているため、入院中に行われた栄養指導の内容が退院後に継続して実施できるように支援を行います。主治医や他部署との情報共有も密に行われているため、迅速かつ的確に対応することができます。



グループ間の情報連携が充実しています

ご利用者の生活スタイルや健康状態などをチーム内で情報共有することで、各部門が課題としっかり向き合い、より良いサービスの提供に繋がっています。



患者さん・ご家族の声

- 入院中に栄養指導を受けて理解したつもりでも、家に帰ったら新たな疑問がでてくるので、定期的に訪問してくれることで随時質問できて助かっています。
- パンフレットで見るとよりも実際に調理や練習などができるので、分かりやすいです。
- 退院後は日中一人で過ごしてもらうことが多いので、栄養士さんが家に来てくれると私も安心ですし、親も楽しいと思います。

訪問栄養について気になりましたら、下記お問合せ先、または主治医や担当ケアマネジャーまでお気軽にご相談ください。

お問合せ総合窓口：日野病院 TEL:072-235-0090

理事長コラム 「気持ちの力」

理事長 日野 頌三



この号が出るころには阪神タイガースの優勝が決まっていると思います。

頌徳会グループはクライマックスシリーズでも阪神タイガースの協賛を予定しています。球場の看板やメインビジョン、ライナービジョンで当会のロゴが表示されますので、興味をもって下さった方は注意してご覧になってください。

日頃から患者さんやスタッフ、挙句には他の病院の先生方との会話でも「今年は絶好調！村上頌樹選手は最多勝をとれるだろうか」と盛り上がっていました。こうした共通の話題があると、自然と会話が生まれ、笑顔が増え、人間関係がぐっと近づくのを感じます。医療や介護の現場でも、こうした「心のつながり」がとても大切だと思っています。

一方で、当院では最新のロボット支援技術やAIシステムを導入しており、これまで経験や感覚に頼っていた部分についても、データとして明確に見えるようになってきました。技術の進歩は心強いですが、そこに人間がどう関わるかが、より重要になってきます。

たとえば園芸療法のように、花を育てることで気持ちが穏やかになったり、前向きになったりすることがあります。科学的な根拠だけでは測れない「気持ちの力」も、私たちが大切にしている医療・介護の一部です。

私たちは、患者さんやご利用者の気持ちを少しでも明るく、楽しく、優しく支えられるよう、日々のケアに取り組んでいます。これからも、技術と心の両方を大切にした医療・介護サービスの提供を目指してまいります。

日野病院

「令和7年度ケアマネ交流会」の第1回を5月に、第2回を8月に開催しました。

第1回開催

前半で当院の医師による講義を、後半では管理栄養士による「病棟での食への取り組み・目で楽しむやさしい食の提供」の講義に加え、実際にやさしい食「あいと」をケアマネジャーの皆さんに試食していただきました。



▲荒木医師による講義
「がん患者を支える心がまえ」



▲やさしい食「あいと」を実際に試食。

第2回開催

前半で当院歯科医師による講義を、後半では歯科衛生士による講義や口腔ケアグッズの紹介を行いました。口腔内保湿剤を実際にケアマネジャーの皆さんに試していただき、歯にまつわるクイズで楽しんでいただきました。



▲林医師による講義
「高齢者の口腔内と歯科受診の必要性」



▲実際に使用している口腔ケアグッズを体験。

患者さんの声

第1回

- ・先生の「ここはケアマネさんの出番ですよ！」とくださった言葉が、医療・介護の連携の観点でケアマネを意識してくださっているとわかり、とても嬉しかった。
- ・食べたいと思うかどうか大事ということからの取り組み、費用はかかるが患者さんのためという姿勢はすごいと思いました。

第2回

- ・先生の講義のとおり、マスク生活で利用者さんの口の中を見ることがなく、口臭もわかりづらく、口の状態を把握できていないのが現状です。デイで口腔機能向上加算の算定について、その重要性を再認識し、課題(ニーズ)に繋がっていきたいと思います。
- ・口腔への保湿剤があることを知らなかったし、保湿剤の味見やスポンジブラシを使ったケアを実際自分で初めてやってみて気づくことがたくさんありました。

頌徳会グループ
理念

生命の花を咲かせます 生きる力を支えます 力を活かして支えます